



よ ば てんびょう 四つ葉点描

きょういくもくひょう 教育目標 「美しく生きる」



四日市市立中部中学校

令和7年7月15日

第7号

「プレゼン力」が学習の質を上げる

自分とクラスの普通を変える

6月末にかけて、各学年で発表会・報告会が開かれました。どの学年も「熱を込めて伝える」ことができていた素晴らしいプレゼンでした。「他人に教えてもらった答え（例えば、原稿）をそのまま読む」のではなく、「自分の言葉で相手に伝わるように話す」ことの難しさと、それができた時の達成感の両方を体験できたのではないのでしょうか。『プレゼン力』にこだわって、取り組みを進めてきた1学期。予想を超えた成果が得られたと思います。長期間の学習、お疲れさまでした。

ありありなんやっ！な学校に

今回の取り組みで学年・学級の雰囲気は変わったでしょうか。挑戦する雰囲気、失敗が許される雰囲気、仲間と協力ができる雰囲気。もう少し細かく書くと、次の3つの雰囲気の変化です。

- *話し合いの中で、自分の考えを遠慮なく言える雰囲気 【自律】
- *仲間の考えを受け止める雰囲気 【協生】
- *チームの力でより良いものを創ろうとする雰囲気 【創発】

これらのプラスの雰囲気ができた学級・学年は、マイルド（しなやか）でありタフ（したたか）だと思うのです。あなたの学級・学年は、いかがですか？

言葉を変えれば、「ありありなんやっ！」が実現できているかどうかです。「ありありなんやっ！」が実現していれば、授業の質が上がり、理解度が上がり、学力が上がると考えています。なぜなら、「わからない」が遠慮なく言えて、失敗が学びになれば、みんなの「わからない」が無くなっていくわけですからね。



いま ふつう

今の普通は、みんなの力で変えられる



自分では普通（ふつう）と思っていた（おも）っていても、周囲（しゅうい）と比較（ひかく）すれば、普通（ふつう）でないことはたくさんあります。また、今の普通（ふつう）は数（すう）か月（げつ）後（ご）には、普通（ふつう）ではなくなっている（い）るかもしれません。例えば、部活動（ぶかつどう）を引退（いんたい）した 3 年生（ねんせい）は、去年（きょねん）までの夏休み（す）の過ごし方（かた）と今年（ことし）の夏休み（なつやす）の過ごし方（かた）は大きく変わる（おお）はず（す）です。

去年（きょねん）の普通（ふつう）が今年（ことし）の普通（ふつう）ではない（あ）から（す）です。でも、中部中学校（ちゅうぶちゅうがっこう）の普通（ふつう）が、「クラブがない（あ）から、いっぱい遊（あそ）べるわ。」であり、他の中学校（た）の普通（ふつう）が、「この夏（に）は苦手（が）な分野（ぶんや）の勉強（べんきょう）を徹底的（てつていてき）にやり直（なお）そう。」であ（あ）ったら、どう（どう）ですか？ このよう（よう）に、学年（がくねん）や学校（がっこう）の普通（ふつう）は、普通（ふつう）だから（か）こそ、なかなか（き）気（き）にしない（し）ない（し）ものです。でも、この普通（ふつう）をもう一段（いちだん）レベルアップ（る）すれば、学年（がくねん）や学校（がっこう）全体（ぜんたい）が向上（こうじょう）します。「当たり前（あたりまえ） + α 」です（す）ね。

今回の「プレゼン」のとりくみで、みなさんは、まだまだ（かくしん）やれると確信（かくしん）しました。

1 学期（しゅうぎ）が終了（しゅうりょう）します。繰（く）り返（かえ）しますが、皆（みな）さん本（ほん）当（とう）によ（よ）く頑（がん）張り（ば）ました。この勢（いきお）いのまま、有（ゆう）意（い）義（ぎ）な夏（な）休（き）み（み）を送（おく）って（ほ）欲しい（しん）。新（あたら）しいチ（ち）ーム（む）とな（な）った部（ぶ）活（かつ）動（どう）の「普通（ふつう）」を（を）変（か）えて（い）く。個（こ）々（こ）の夏（な）休（き）み（み）の過（か）し方（ほう）の「普通（ふつう）」を（を）変（か）えて（い）く。そう（さ）や（や）って、レ（れ）べ（る）るア（あ）ッ（っ）プ（ぷ）した「普通（ふつう）」が、もう一（いち）度（ど）集（しゅう）合（ごう）した 9 月（がつ）を本（ほん）当（とう）に（たの）楽（らく）し（し）みに（に）して（し）て（て）い（い）ま（ま）す。

くさり はなし 鎖（くさり）につな（は）が（は）れた（は）ゾウ（し）の話（はなし）

サーカス団（だん）のゾウ（し）は、子（こ）ゾウ（し）の時（とき）から脚（あし）に鎖（くさり）をつ（つ）け（け）られ（れ）、杭（くい）につ（つ）な（な）が（が）れ（れ）て（て）い（い）る毎（まい）日（にち）です。子（こ）ゾウ（し）は、自（じ）由（ゆう）にな（な）り（り）た（た）く（く）て何（なん）度（ど）も杭（くい）を（を）抜（ぬ）こ（こ）う（う）と（と）し（し）ま（ま）した。でも、力（よわ）が弱（よわ）い子（こ）ゾウ（し）は杭（くい）を（を）抜（ぬ）く（く）こ（こ）と（と）が（が）で（で）き（き）ま（ま）せ（せ）ん。その（その）後（ご）、何（なん）度（ど）もチャ（チャ）レ（レ）ン（ン）ジ（ジ）し（し）ま（ま）す（す）が、杭（くい）は一（いっ）向（こう）に（に）抜（ぬ）け（け）ま（ま）せ（せ）ん。いつ（いつ）し（し）か（か）子（こ）ゾウ（し）は、「杭（くい）は（は）抜（ぬ）け（け）ない（ない）んだ、抜（ぬ）こ（こ）う（う）と（と）し（し）て（て）も無（む）駄（だ）なん（なん）だ（だ）（（だ（だ）って、でも、無（む）理（り））」と（と）思（おも）い（い）込（こ）む（む）よう（よう）に（に）な（な）り（り）ま（ま）した。



や（や）が（が）て（て）子（こ）ゾウ（し）は成（せい）長（ちやう）し、杭（くい）なん（なん）て簡（かん）単（たん）に（に）引（ひ）き（き）抜（ぬ）く（く）こ（こ）と（と）が（が）で（で）き（き）る立（り）っ（り）ぱ（ぱ）お（お）と（と）な（な）のゾウ（し）に（に）な（な）り（り）ま（ま）した。

し（し）か（か）し、子（こ）ゾウ（し）の（の）時（とき）に「や（や）っ（っ）て（て）も無（む）駄（だ）」と（と）いう固（こ）定（てい）観（かん）念（ねん）が（が）付（つ）い（い）て（て）し（し）ま（ま）った大（お）人（にん）のゾウ（し）に（に）と（と）つ（つ）て、そ（そ）も（も）そ（そ）も引（ひ）き（き）抜（ぬ）こ（こ）う、と（と）チャ（チャ）レ（レ）ン（ン）ジ（ジ）す（す）る（る）こ（こ）と（と）さ（さ）え、や（や）ら（ら）な（な）く（く）な（な）っ（っ）て（て）い（い）た（た）の（の）で（で）した。

じしゅうしつ かいせつ 自（じ）習（しゅう）室（しつ）開（かい）設（せつ）し（し）ま（ま）す

一（ひと）人（にん）で（で）は、さ（さ）ぼ（ぼ）っ（っ）て（て）し（し）ま（ま）う。家（いえ）で（で）は勉（べん）強（きやう）で（で）き（き）ない。そ（そ）んな（んな）人（にん）の（の）た（た）め（め）に夏（な）休（き）み（み）中（ちゅう）の自（じ）習（しゅう）室（しつ）（図（ず）書（しょ）室（しつ））を（を）開（かい）設（せつ）し（し）ま（ま）す。3 年（ねん）生（せい）は学（がく）力（りき）UP の（の）た（た）め（め）に。1, 2 年（ねん）生（せい）は宿（しゅく）題（だい）の（の）た（た）め（め）に。部（ぶ）活（かつ）動（どう）の（の）後（ご）に（に）利（り）用（よう）す（す）る（る）の（の）も（も）OK（オ）K（ケ）です。

と（と）も（も）だ（だ）ち（ち）い（い）け（け）ん（ん）で（で）な（な）く、自（じ）分（ぶん）で（で）考（こう）え（え）判（はん）断（だん）し、上（う）手（て）に（に）利（り）用（よう）し（し）て（て）く（く）だ（だ）さい。（（詳（しょう）しく（く）は、担（たん）任（にん）の（の）先（せん）生（せい）に（に）聞（き）い（い）て（て）ね。）